

「ストップ！うまくいかない」

～ 本当に理解しているのか？ ～

マルコ8:1～21

■ 探し求める

新島襄はなぜクリスチャンになったのでしょうか。彼は人類の元は何かと探っているとき、中国で聖書を買ひ、漢字ばかりの聖書から「天父」という言葉を見つけました。その時のことをこう記しています。『私たちが生きているこの世界は、神の見えない御手によって創造されたのであって、単なる偶然の産物ではないことを私は知った。同じ書物から私は別の名前が「天父」であることを知り、そのことは私の内部に神に対するさらに大きな尊崇の念をかきたてた。なぜなら、私にとって神は単なる世界の創り主以上のものだったからである。』彼は、生きる指針を探し求めていたときに、一冊の本から「天父」という存在を悟り受け取りました。探し求めていたからこそ、聖書の中から人生を変えるひとつのことばに出会い、イエスキリストを信じたのです。あなたが今見るものは何か、見なければならぬものは何か、そのことをこの朝確認しましょう。

■ ストップ！うまくいかない時

目の前のものに右往左往されてうまくいかないと思いませんか。あなたが見なければならぬことは、あなたの人生を変える一言のことばです。あなたは神様が誰なのか本当に理解していますか。子どもは父を信じていれば、父が子どもにすることは愛であると分かるはずです。あなたは天の父を知ろうとしていますか？そして天の父があなたの父であることを信じていますか？

■ 嘆息されるイエス様

イエスは、心の中で深く嘆息して、こう言われました。「なぜ、今の時代しるしを求めぬのか。まことにあなたがたに告げます。今の時代には、しるしは絶対に与えられません。」これが、私たちの現実です。私たちはいつ悟るのでしょうか。その唯一の方法は、御霊によることです。あなたがどれだけ精霊様を求めかということです。新島襄は創造主なる神様を探していました。武士の大切な懐刀を売ってでも聖書を求め、探していたから見つけることができたのです。探さないと見つけることができず、間違った情報に右往左往させられ、羊飼いのいない羊のようにさまようか、パリサイ人のようにルールに生きて間違った道を選ぶかということになります。ヘロデは、世俗の生き方、この世の悪に従う生き方をしました。救い主を力で殺そうとする王、バプテスマのヨハネを殺した王、群衆に担がれて有頂天になり虫にかまれて亡くなった王。世俗的な生き方、この世の悪に従う生き方をしないように気をつけなさいと聖書では言っています。

■ あなたの道が閉ざされた時

あなたの人生でうまくいかない時、自分の人生がどうか顧みるとき、チャンスです。神様はあなたを訓練しようとしているのです。私たちは、今なぜそれが起きるのか、目を向けなければなりません。閉ざされているなら、神の奥義があり、神の御心があります。ヨセフはエジプトに売られる必要があったのです。

■ 聴く耳を持つ

旧約の時代、ヨセフは、ファラオに夢を解き明かします。その夢は7年間の大豊作の後、7年間の大飢饉が訪れ、その飢饉が国を滅ぼしてしまうことを示すものであるというものでした。ファラオはその飢饉に備えて食物を集めます。その「集める」と、マルコ8章1節にある「大勢の人の群れが集まっていた」と、同じ言葉が使われています。ファラオのこの記事の「集める」は食物ではなく、「飢饉に向かう群衆」を

意味し、それは終わりの日に備えられている「民」を意味するのです。そして、こんなへんびな所では、荒野のことです。イスラエルの民が、荒野を旅して出エジプトしたときに神が集められるという意味です。そして「7」という数字は「ベエルシェバ」=聖書の中では「神の約束」という意味です。私たちが神様に従っていけば、必ずうまくいきます。しかし私たちがその約束を壊してしまうから神様は神の牢屋で、御手の中で訓練してくださるのです。ヨセフは荒野で30年間、誰にも頼れない状況になって初めて神に向くのです。イシュマエルも荒野において「神が集められた」民が持てるすべてを手放しました。人は荒野で初めて神様だけを頼り求めるのです。

■ 生き方はただひとつ！イエスキリスト

イエス様の弟子たちは、五千人にパンを配ったイエス様を見たにもかかわらず、「こんなへんびなところで、どこからパンを手に入れて、この人たちに十分食べさせることができますか。」と言いました。すると、イエス様は「パンはどれくらいありますか。」と尋ねられます。「七つです。」七つのかごに集まったということは部族を指しています。異邦人の救いです。しかし、持って行くのを忘れた弟子たちは、舟の中にパンがただ一つしかありませんでした。あなたが悩んでいるパンは何ですか。もともと7つのパンしか持っていないのだから、あなたはそれをイエス様に出せばいいのです。あなたはいつ悟るのですか。あなたに持っているすべてのものを祝福でき解決できる人がいるのに、その人を礼拝する前に自分が悩んでいます。あなたはいつまで「パンがない」と言うのですか。

弟子たちが一つだけ舟の中に持っていたパンは「イエス様」です。そして、パリサイ人とヘロデのパン種に気をつけなさいと言われました。世の中の方法では絶対に失敗します。ヘロデはこの後滅びました。私たちはよく考えないといけません。主がよくしてくださったことを忘れてはいけません。当時の人たちは、ある一言で自分の人生の迷いが分かりました。神様を探していたからです。あなたが今荒野で訓練を受けているなら、感謝してください。

■ 終わりに

御国はどのように来ましたか。何のための神様ですか。あなたは何のために神様を信じているのですか。本当の父を見つけるためです。彼はあなたを待っています。神様はあなたの心に御国をもたらしたいのです。だから聖霊様をお迎えしましょう。あなたが罪を悔い改めた時、あなたが手を広げると神様は言うてくださいます。「これは私の愛する子。」だから、洗礼を受けていない人は早く受けてください。そうすると、心に変化が起こります。過去を悔い改めた時、奇跡が起こります。主が働くからです。神様があなたのお父さんになるからです。

(要約者: 浅野 恵子)

(2022年7月17日)